

言語学

注意:外国人受験者(日本の高校を卒業した者を除く)に限り、英語で解答することも可能です。

(1) 日本語には本来非情物主語の受身(無生物を指示対象とする主語をもつ受身)はなかったという説(非情の受身非固有説)について、具体例を挙げながら、自分の考えを述べなさい。

(2) 母音と子音とを区別する特徴について、また、区別の際に問題となるケースについて、200字程度で簡潔に説明しなさい。

(3) 次に示すのは、ある言語での名詞と形容詞の活用(いずれも単数形)を、国際音声字母を用いて転写したものである。下の問(a)(b)に答えなさい。

| | | | | | | |
|----|-------|-------|---------|--------|-------|-------|
| 名詞 | 木(男性) | 鮭(男性) | ビール(男性) | 日(女性) | 鼠(女性) | 魚(女性) |
| 主格 | koks | lasis | alus | diena | pele | zivs |
| 属格 | koka | lafa | alus | dienas | peles | zivs |
| 与格 | kokam | lasim | alum | dienai | pelei | zivij |
| 対格 | koku | lasi | alu | dienu | pele | zivi |
| 所格 | koka: | lasi: | alu: | diena: | pele: | zivi: |

| | | | | |
|----------|--------|-----------|--------|----------|
| 形容詞「新しい」 | 男性不定形 | 男性定形 | 女性不定形 | 女性定形 |
| 主格 | jauns | jaunais | jauna | jauna: |
| 属格 | jauna | jauna: | jaunas | jauna:s |
| 与格 | jaunam | jauna:jam | jaunai | jaunajai |
| 対格 | jaunu | jauno | jaunu | jauno |
| 所格 | jauna: | jaunaja: | jauna: | jaunaja: |

(a) すべての名詞の活用形の基底形を、形態素境界を明記して示し、基底形から表層形を導く規則を書きなさい。なお規則を書く際は番号を振ること。

(b) 形容詞のすべての活用形の基底形を、形態素境界を明記して示し、基底形から表層形を導く規則を書きなさい。その際、(a)で述べた規則を再利用する場合は、番号のみを示すこと。

(4) 言語の変化においては、もともと独立語であったものが側置詞や接語となり、もともと側置詞や接語であったものが接辞となり、もともと接辞であったものが語幹と融合して分析できない一つの語形になる例がよく知られている。言語は普遍的にそのような方向へと変化するのか、あるいは必ずしもそうでないかについて、例を挙げて説明しなさい。

(5) 以下の言語学用語を簡潔に説明しなさい。

(a) 類推と規則性 (analogy and regularity)

(b) 作用域 (scope)

(c) 証拠性 (evidentiality)

(d) baby talk

【以上】